

東京国立博物館「マルセル・デュシャンと日本美術」展関連企画として TOTO 国産初の「陶製腰掛式水洗便器」を 10月16日より期間限定公開

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、東京国立博物館で開催されている「マルセル・デュシャンと日本美術」展の関連企画に協力し、TOTOミュージアム収蔵品の国産初の「陶製腰掛式水洗便器」(復元品)を10月16日から11月18日まで期間限定で展示します。

マルセル・デュシャン(1887-1968)は、伝統的な西洋芸術の価値観を大きく揺るがし、20世紀の美術に衝撃的な影響を与えた作家です。代表作の一つに1917年に既成の男性用小便器に架空の名前を署名し、「泉」と名づけた作品があります。1917年は、東洋陶器株式会社(現・TOTO株式会社)が創立され、国産水洗便器の製造・販売を始めた年でもあるという便器を巡る偶然を契機に、TOTOの前身である日本陶器合名会社の製陶研究所で1914年に製造された国産初の「陶製腰掛式水洗便器」(復元品)が展示されることとなりました。

今や日本でトイレはデザイン・機能ともに進化していますが、デュシャンの「泉」と同時代、まだ下水道の概念さえ浸透していなかった日本で、「健康で文化的な生活を提供したい」という想いのもと製造された「陶製腰掛式水洗便器」は、まさに日本の衛生陶器の源＝「泉」ともいえます。「マルセル・デュシャンと日本美術」展と合わせて、ぜひご覧ください。

TOTO 国産初の「陶製腰掛式水洗便器」



国産初の腰掛式水洗便器(復元品)

1914(大正3)年に完成した国産初の腰掛式水洗便器。当時の便器は現存しないため写真を元に復元しました。

- ◇展示期間 2018年10月16日(火)～11月18日(日)
- ◇開館時間 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)
※ただし、金曜・土曜、10月31日(水)、
11月1日(木)は21:00まで開館
- ◇休館日 月曜日
- ◇会場 東京国立博物館平成館ラウンジ[上野公園]
〒111-8712 東京都台東区上野公園13-9
- ◇入館料 「マルセル・デュシャンと日本美術」展の入館料でご覧いただけます。
※単独でご覧になる場合は、東京国立博物館の入館料が必要です。

東京国立博物館・フィラデルフィア美術館交流企画特別展「マルセル・デュシャンと日本美術」



- ◇期間 2018年10月2日(火)～12月9日(日)
 - ◇開館時間 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)
 ※ただし、金曜・土曜、10月31日(水)、
 11月1日(木)は21:00まで開館
 - ◇休館日 月曜日
 - ◇会場 東京国立博物館平成館
 〒111-8712 東京都台東区上野公園13-9
 - ◇観覧料

一般	1,200円(900円)
大学生	900円(600円)
高校生	700円(400円)
中学生以下	無料

 ※()は、20名以上の団体料金
- ★展覧会詳細は下記ホームページをご覧ください
<http://www.duchamp2018.jp/>

TOTOミュージアム

TOTOは、社会とともに発展をしていくためには、創業の精神や歴史を正しく理解し、受け継いでいくことが大切と考え、2017年にTOTO創立100周年を迎える記念事業として、2015年に創立の地である北九州小倉に「TOTOミュージアム」を設立しました。

TOTOの創立時から今に至るまでの日本の水まわりの文化や歴史とともに、TOTOのものづくりへの想い、製品の進化など、貴重な資料を紹介しています。

[URL] <https://jp.toto.com/museum>



TOTOグローバル環境ビジョン

水と地球の、あしたのために。

私たちTOTOグループは、水まわりから環境に貢献するために、「グローバル環境ビジョン」を掲げ、節水や省エネなどさまざまな取り組みを続けています。環境にやさしいものづくりを行い、きれいで快適な暮らしを世界に届け、人とのつながりを大切に活動してまいります。水と地球の、あしたのために。これからも、持続可能な社会を目指して、TOTOグループ全員の力で、実現していきます。

[URL] <https://jp.toto.com/company/csr/vision/index.htm>

